

きらめきめい

KIRAMEKI
八幡平市商工会
女性部会報

No.31
2025. 2

発行 八幡平市商工会女性部
八幡平市大更35-63-85
Tel 0195-76-2040
Fax 0195-76-2145

部長あいさつ



八幡平市商工会
女性部 部長
宮野 千栄

新年あけましておめでとうございます。
今年は巳年…へビは古くから知恵
や再生を象徴する動物。脱皮をする
へビの習性から、変化や成長の象徴
ともされ、人生の新たなステージへ
の移行を意味するともいわれるそう
です。

昨年は、ボランティア活動はもちろん、
県央ブロック研修会を開催した
り、女性部事業の「もいり市」や「コ
ラボ事業」の2回目を成功させ、部員
の団結力の素晴らしさに感動でした。
おかげさま…感謝でいっぱいです！
今年も地域を盛り上げる活動を、み
んなで笑顔でやって参りますよっ！



▲野田村大沢部長も一緒に
いただきました。

九戸村オドデ館から始まる視察研修

日程がなかなか整わない秋の視察
研修でしたが、晴れた秋の日に
無事催行されました。最初に立ち
寄ったのは八戸自動車道九戸ICの
すぐそばにある道の駅おつめ。
こちらのオドデ館はいつも商
品棚が豊か。九戸村のご当地キャ
ラクター「キングオブチキン」の
コーナーがあります。施設名称の



視察研修 in のだ 震災の現実から 地域みんなで育てる 地場産品ブランド

令和6年
11月5日(水)



オドデ（様）とは上半身がフクロ
ウで下半身が人間の様な姿をした
怪鳥。九戸村の民話に出てくる不
思議な力を持つ神様です。
復興から、みんなで育てる
地場産品のブランド化
車窓から秋色の深谷を眺めなが
ら野田漁港へ向かい、ホタテ蓄養
施設にて養殖集団荒海団団長の安



藤正樹さんからブランド「荒海ホ
タテ」が美味しい理由を解説して
いただきました。昼食会場のえぼ
し荘で奥様の智子さんの講演を拝
聴し「料理で村を活性化したい」
という彼女の理想を実現するため
の、行動の力強さに感動を覚えま
した。次に見学したのだ塩工房は
津波により全壊、震災後にえぼし
荘敷地内で再建し昔ながらの新窯
直煮製法に切り替えて製作。見学
後に濃縮海水から塩作りを体験し、
フライパンの上で海水が結晶化し
ていくワクワク感と自作の塩の出
来上りに満足しました。

(千田 亜美)



通常総会開催 in 八幡平ハイツ



令和6年
4月24日(水)

強風のなか、心配しながら山へ
と向かいましたが、八幡平ハイツ
は穏やかな風で私たちを迎えてく
れました。

今年は通常総会の司会をさせてい
ただき、とても緊張しましたが、議
案はすべて賛成多数により可決され、
審議は滞りなく終了しました。ご来
賓の八幡平市長からご祝辞と、市内
の道路交通環境の整備、電力、平館
高校の魅力化など八幡平市のこれか
らについてお話いただきました。

総会のおとの懇親会では、おいし
いお食事をいただきながら、来賓の
方々、部員同士で楽しく交流するこ
とができました。そして余興では、
ビンゴゲーム大会！みんなで楽しく
ダンスタイム！なども、大いに盛り
上がりしました。

この勢いで、みなさん、今年も楽
しく元気に活動していきましょっ！

(小山田 あゆみ)

第2回

八幡平とクラフトと美味しい食

もいり市

【出展者のレポート】

令和6年
10月6日(日)
アリーナまつお



前日の準備作業

今回は会場を変え、出店数も増やし、規模を大きくしての開催で集客への不安もありましたが、市内外からたくさんのお客様にご来場いただき、たくさんの方の笑顔を見ることができました。昨年よりもパワーアップしたイベントの様子をお見せできたのではないかと思います。

もの作りを生業にしている私

私たちのような業種はほとんど一人で作業し、作品を店舗に卸してしまつと実際に使うお客様の生活が見えにくくなつてしまいます。クラフトイベントは作り手と使い手を繋ぐ貴重な場だと感じています。地元八幡平市でそのような場を作ることができ、とても嬉しく思います。

(もいり市実行委員会

高村 麻里)



来場者で賑わうもいり市会場



花巻おもちゃ美術館も出店して子供たちも楽しめました

楽しすぎた第二回もいり市

私のブースでは射的とモザイクブロック工作(サイコロのような木片を組み合わせて一つの形をつくる)を準備しました。

射的をする子供達は、全集中で的を狙っていました。的に当たる、当たらない一喜一憂しながら楽しむ姿に引きつけられ、大人も沢山の方に楽しんでくれました。(感謝!!)

モザイクブロック工作でもほと

Big 紫薫枕地域へもいり市での販売会

私たちは地域にある資源を基に、令和四年度に開発した八幡平バジルクッキーを販売。そして、今年度の家庭クラブ研究テーマであるBig 紫薫枕の試供・販売会を行いました。

お客様の中にはかつて紫薫枕を作った大先輩もいて、当時の様子を聴くことが



んどが親子一緒(大人と子供)に工作をして頂く事が出来ました。

このように世代関係なく皆で楽しめるような工夫を色々取り入れていきたいです。(当ブースにおける指導、助言、提案等ありましたら是非!)

来場して下さった皆様、当日まで準備に尽力された関係者の皆様、本当にありがとうございました。(手伝ってくれた家族にも感謝)(マイクラクラナ 小林 淳)

でき六十一年の歴史を実感しました。作る責任が強くなりました。

嬉しいことに、Big 紫薫枕を欲しいと言ってくださる方が思っていた以上に多かったです。持つて行った数では足りず、予約を受け付けましたので、今後もBig 紫薫枕づくりを頑張ります。

今回の販売会を終えて気づいたことがあります。自分で考えて、伝えることは難しいですが、商品の紹介をして売ることがとても大切だと思いました。

このような機会をくださった商工会女性部の皆様に感謝します。これからも平館高校をよろしく、願います。(平館高校家庭クラブ)

不動の滝まつり

令和6年
5月3日(金)
八幡平市
桜松公園



例年なら5月の安代は、上着が必要なほどの寒さ。コーヒー・甘酒・みそ等販売しましたが、今年はアイスコーヒーが必要な暑さでした。

トラック特設ステージでは、子どもたちのダンスや漆原栄美子さん一団の民謡ショー、そして岩手町、浅沢地区それぞれの保存会の皆さんによる神楽が催され、大変な賑わいでした。SNSによる情報発信、拡散と近年のスピリチュアルブームもあわさり、数ヶ所の駐車場が満車になるほど多くの来場者を迎えました。

お不動さんには、その名の由来となる不動明王が岩穴に建てられた社に安置され、桜松神社の御祭神、瀬織津姫は災厄排除の女神とされています。大難なく無事に過ぎますようお祈りし、歴史あるこの地に、多くの人の笑顔運び皆さんと共に例大祭をお祝いできることに感謝します。(平 史子)



三十八名の参加のもと、安比高原エリアを中心に開催されました。始めにハロウ校を事務局の安達さんより説明を受けながら各施設を見学。現在十三カ国、二五〇名の在学生ですが、新学期八月からは他国及び人数が増えるとの事でした。

ANAクラウンプラザホテルに移動し、三浦学氏による、天然記念物に指定されているモリアオガエルについて講演を頂き、スライドや写真を見てカエルの嫌いな方も「かわいい」と感じたのではないのでしょうか。

そしてランチは、見た目も華やかで、美味な松花堂風弁当を堪能し、次

県央ブロック 研修会 in 八幡平市 安比高原エリアを 中心に見学

令和6年
7月2日(水)

★紫波町 渡邊さち子部長
大自然に囲まれて、ゆったりとした気持ちで研修に参加させて頂きました。「モリアオガエル」のお話しを伺いブランディングの大事さを学びました。

★葛巻町 近藤とし子部長
八幡平の大自然の中に素晴らしいハロウ校。ハリーポッターに出てきそうな雰囲気や夢のある立派な教育ができるでしょう。地熱発電所、クリーンエネルギーの未来に期待できます。

(伊藤 規子)

参加者の声

★岩手町 藤原淳子部長
*ハチクラ。のビックリも、ますますファンになりました。三浦様の八幡平愛に感激。移住してきた方々が地域の活力になっていることも知ることが出来ました。

★滝沢市 山本美喜子部長
初めてハロウ校に入らせて頂き、岩手に居ながら外国の雰囲気を感じ、とても刺激になりました。八幡平の様々な文化に触れることができ、自分の居住地でも何かできることがあるのではないかと考えさせられる、とても良い機会になりました。

なる視察場所は安比地熱発電所。バスで三十分程の移動となり、車中ではDVD・スライドを流し、また安比高原の壮大な自然の景色を眺めたりと。現地では担当の方より説明を受けながら施設内の見学となりました。そして最終地は、パンがズリと陳列されている「HOUSE APPRI」。焼きたてのパンを沢山お土産に買う方など、レジには行列ができるほどでした。

お天気にも恵まれ、一日の行程を無事に終え、私自身地元にながら見ることが出来ない場所を見学出来たり、また他女性部の方々との交流が出来たりと、とても充実した一日を過ごすことが出来ました。

参加された皆さん、お疲れさまでした。

令和6年度 第一回リーダー研修会 in 三戸

令和6年
6月13日(水)
～14日(金)

研修会

レポート

初めてリーダー研修会に参加させて頂きました。主張発表会では県内四地区の代表者が各々の活動を個性豊かに表現していました。私たち女性部も

含め、どの地区も似たような課題や苦労があると思います。その中で少しでも前に進もうとする姿に愛情と頼もしさを感じました。

休憩を挟んだ講演は社会人落語家「みちのく亭九介」氏。会社を定年退職してから落語家を志すというチャレンジ精神の持ち主で、防犯啓蒙の落語を各地で披露されています。何歳になってもチャレンジする気持ち、見習いたいものです。

夜の交流会も私にとって印象深いものでした。おぼない旅館での心温

商工会女性部全国大会 in みえ

令和6年
10月22日(水)
～24日(金)

東北大会&全国大会 主張発表ブロック大会の最優秀賞受賞は…岩手県西和賀商工会女性部の高橋由紀子さん!!初めて、岩手県が優勝し



ま、お・も・て・な・し。
昭和にタイムスリップした様な雰囲気漂う空間は、ふと子供の頃を思い出させてくれました。ナニヤヤフを皆で踊った事も忘れられない思い出になりました。

ました。快挙です!

(宮野 志乃)

「微力だけれど無力ではない女性部の私たちができること」と題し、JRN北上線の存続と高校の魅力発信を行うことで、町の活性化と若者の地元定着・郷土愛の醸成を図る事業の取り組みです。女性部として出来る事は、北上線の積極的な利用と駅周辺の環境美化活動を行うほか、西和賀高校の魅力を高めるための事業として、高校生と女性部が協同し、地産地消弁当を製作し販売まで行う活動を発表されました。原稿に目線を落とすことなく、客席をしっかりと見据えて発表する姿は本当に素晴らしいかったです!

(宮野 千栄)



はち暮コラボを開催

開催期間：11月22日(金)～12月23日(月)

はち暮コラボ2024で繋がる地域



La mia mamma
ラビオリをtamari薫のお皿で提供ほか



ノレグレット
マイクロモザイクブロック工作



ノレグレット
地熱染リースづくりWS



ネルカフェ
地熱染リースづくりWS



キッチンカフェ かつば
バジルクッキーを地熱染のティーマットで提供

みどり美容室
地熱で乾燥させたドライフラワーのアレンジメントWSほか



ミヤノエネルギーサービス
紙魚棲処(しみすみか)の羊毛フェルト販売ほか

今回は、岩手県立平館高等学校家政科学科とのコラボが加わり、高校生発案の八幡平バジルクッキーの限定販売やスープレシピ再現など学校と地域事業者の連携がさらに深まりました。お客様や事業者同士の交流を通じて八幡平市の新たな魅力を発見し、共有できる貴重な機会となりました。たくさんの笑顔と温かい交流に包まれたこのイベント、来年も素敵なコラボ事業として継続したいです！
(鈴木 絵美)

第64回 商工会全国大会における被表彰者

令和6年度 中小企業庁長官表彰

優良商工会女性部 八幡平市商工会女性部
女性部功労者 遠藤 一子 さん



ヘアドネーション

吉田賀子部員と娘さん、お友達の3人がヘアドネーションを行いました。
3年伸ばした髪を切ったら、何ともしなかった。長さも量もテレビで見る断髪式のような感動も・・・これはヘアドネーションの足しにもならないぐらい。でも久しぶりの短い髪は気持ちがいい(笑) また、3年伸ばしてみようかな～と思った。
(吉田 賀子)



花いっぱい運動

商工会の日・記念事業

例年とは違い、花いっぱい運動は八幡平市商工会館・職員駐車場で行われました。今年も青年部の方々に御手伝い頂き、赤・白・ピンクのベゴニアを植えました。ベゴニアは秋には大きく育ちます。まだまだちょっと可愛いく育ちます。まだまだちょえ、沢山のプランターを作成しました。作業終了後は用意して頂いた色とりどりのガーベラの中から、お気に入りの色を一鉢選び全員で写真を撮りました。出来上がったプランターを各自車に積み込み一年間設置。事業所を彩ります。(遠藤 真最)



令和6年 6月10日(月)

ボランティア活動報告

- ◎未使用
・書き損じはがき60 枚
- ◎使用済み切手1,462 g



新入部員紹介

Introduce new members

阿部 尚子
あべ なおこさん



★フェイシャルサロン 癒肌★

美容の仕事一筋26年になります。「女性が元気で明るいと活気がある」と言われるように、私の肌知識や技術で少しでもお客様のお手伝いができればと思います。

編集後記

今年も多くの方の事業が開催され、たくさんの写真を撮り、参加された方々の素敵な写真が数多くあります。

しかし、会報に掲載できるのは数枚のみで限りがあります。ぜひ、次年度も多くの行事に参加され素敵な笑顔をよろしくお願いします。(伊藤 規子)